

令和 2 年 10 月 22 日  
総合政策局公共事業企画調整課

## 車両エンジンを転用した新たな排水ポンプの開発に向けた 技術研究会に参画する企業を公募します。

国土交通省は、危機管理の向上及びコスト縮減を図るためのマスプロダクツ型排水ポンプの開発を目的に、ポンプ、主原動機及び主配管の必要な技術仕様について、技術動向を把握し、実証試験の仕様検討を行うため「マスプロダクツ型排水ポンプ技術研究会」を設置し、当該研究会に参画する企業等を公募します。

### 1. マスプロダクツ型排水ポンプの必要性

排水ポンプの多くが、今後一斉に更新時期を迎えます。また、頻発する内水氾濫に対し、排水施設整備のニーズが高まっています。

これらのニーズに対応するため、コスト、メンテナンス性に優れた新たな排水ポンプの開発が求められています。

### 2. マスプロダクツ型排水ポンプ技術研究会公募

従来のポンプは、一品毎に設計・製造・据付を行っていましたが、これを小型化・規格化し、かつ、各機器のマスプロダクツ化を徹底することにより大幅なコストダウン、シンプル化を行い、メンテナンス性の向上等を図ります。このため技術公募を行うための仕様を検討します。

公募する企業群

○ポンプ系：河川用排水ポンプ製造者[ポンプメーカーを想定]

○駆動系：マスプロダクツ化された車両用エンジン(ディーゼルエンジン)供給者[自動車メーカーを想定]

○配管系：新素材(ポリエチレン管等)又はバルブ製造者

### 3. 募集期間

令和 2 年 10 月 22 日(木) から 11 月 4 日(水) 12 時まで(必着)

### 4. 募集内容

別添 1 募集要領のとおり

### 5. 公募に関する説明会

日時：令和 2 年 10 月 28 日(水)

①主原動機 13:30～ ②主配管 15:00～ ③ポンプ 16:30～

場所：国土交通省総合政策局会議室(中央合同庁舎 3 号館)

※申込み等の詳細は別添 1 を参照してください

<問合せ先>

総合政策局 公共事業企画調整課 施工安全企画室

課長補佐 田村 (内線：24943)

機械設備係長 泰松 (内線：24945)

代表：03-5253-8111 直通：03-5253-8285 FAX：03-5253-1556

# 新たな排水ポンプ設備 (マスプロダクツ型排水機場) の開発

危機管理の向上及びコスト縮減を図るためのマスプロダクツ型排水ポンプの開発を目的に、ポンプ、主原動機(ディーゼルエンジン)及び主配管(ポリエチレン管等)の必要な技術仕様について、技術動向を把握し、実証試験の仕様の決定を行うため、技術研究会を設置します。

## 新たな排水ポンプの目標

- ・小容量のポンプを多数設置
- ・原動機にマスプロダクツを採用
- ・構造のシンプル化

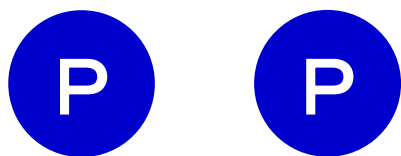
- 【故障リスク分散】
- 【コスト縮減、故障リスク低減】
- 【コスト縮減、故障リスク低減】

### 目標とする仕様

- ・吐出量 1m<sup>3</sup>/s程度
- ・揚程 6m程度
- ・車両用エンジンにて駆動

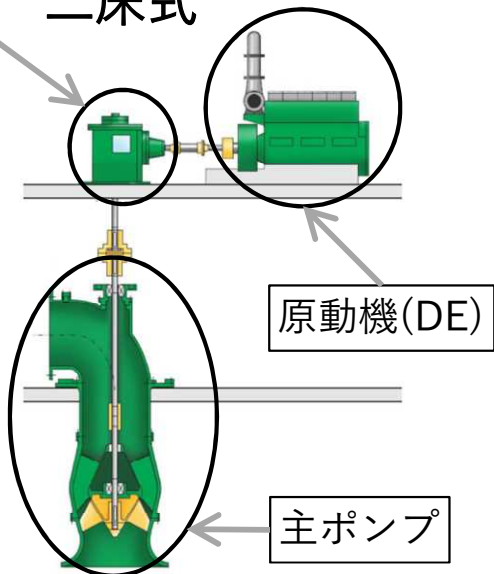
### 現在の河川ポンプ

ポンプ配置のイメージ



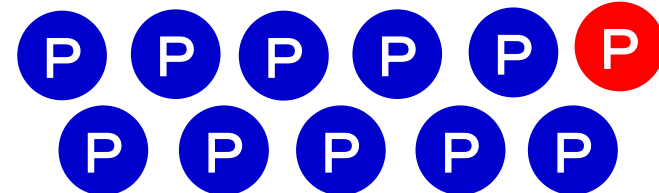
二床式

減速機



### 今後の河川ポンプの目標イメージ

ポンプ配置のイメージ



一床式

- ・リダンダンシーの向上
- ・マスプロダクツの採用
- ・構造のシンプル化
- ・新素材の導入

主ポンプ  
【小容量化】

主配管  
【新素材】

【構造のシンプル化】

